

コンテナ輸送の課題と ONEの対応について

AS ONE, WE CAN.

ONE

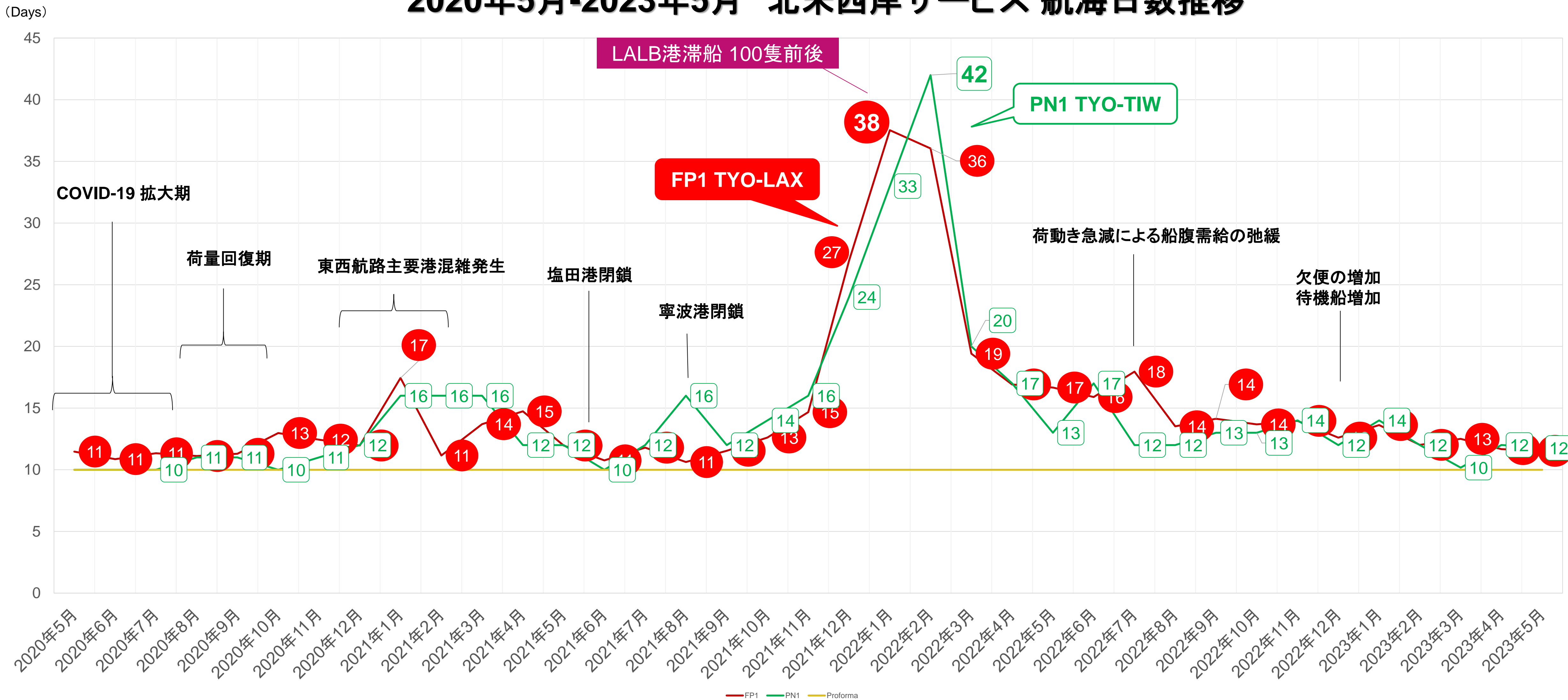
OCEAN NETWORK EXPRESS

オーシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン株式会社
July 2023

1. コロナ渦の影響とONEの対応 – 振り返り
2. 足元の事業環境
3. 23年度のONEの取り組み
4. おわりに

1. コロナ渦の影響 — 航海日数

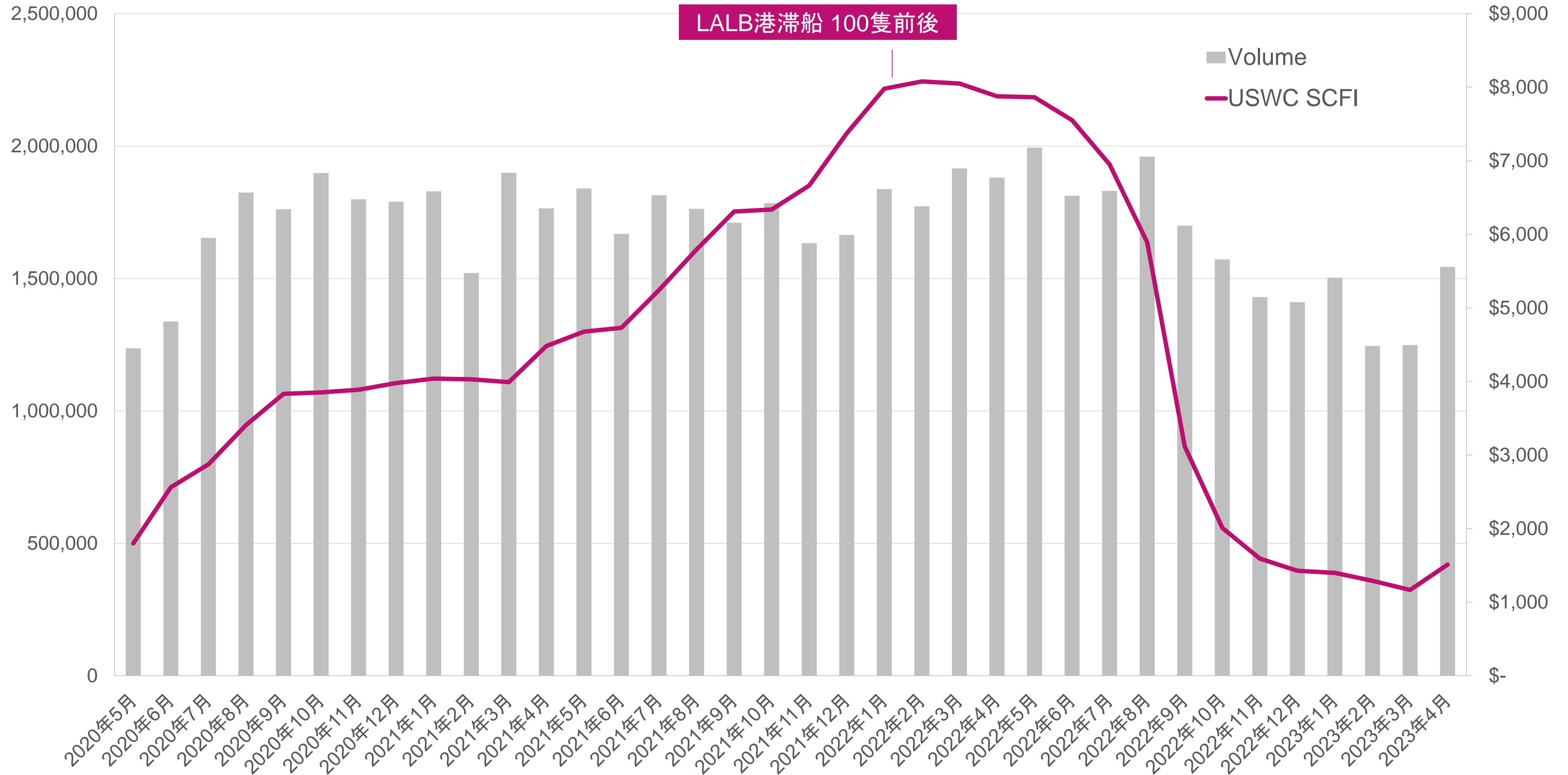
2020年5月-2023年5月 北米西岸サービス 航海日数推移



1. コロナ渦の影響 — 運賃市況

2020年5月-2023年4月 北米往航運賃市況と荷動き推移

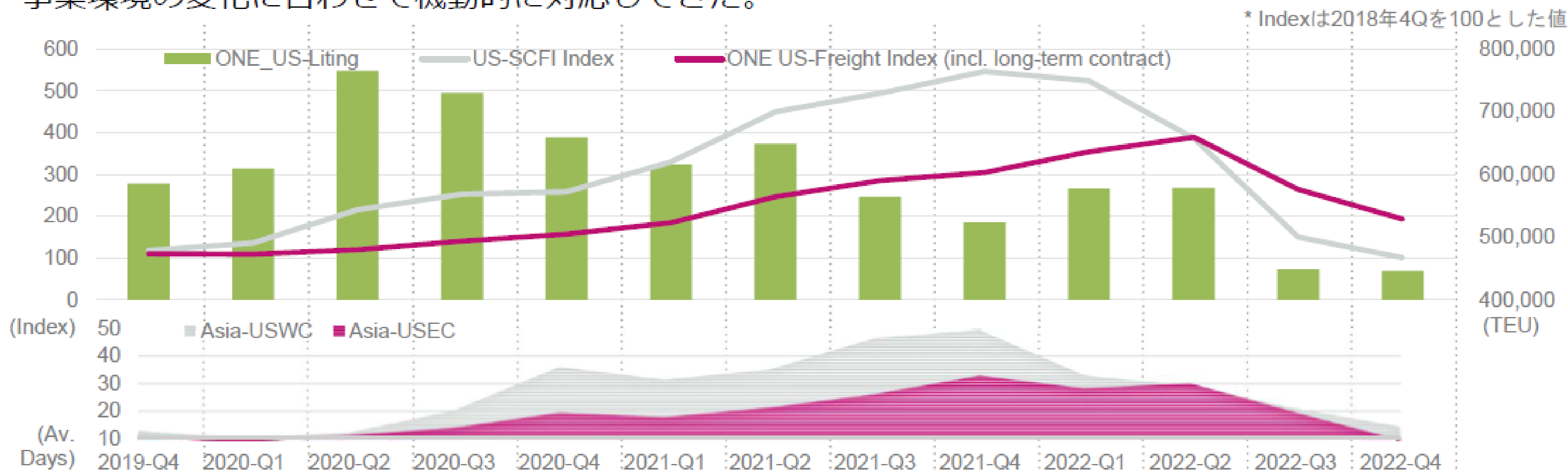
(TEU)



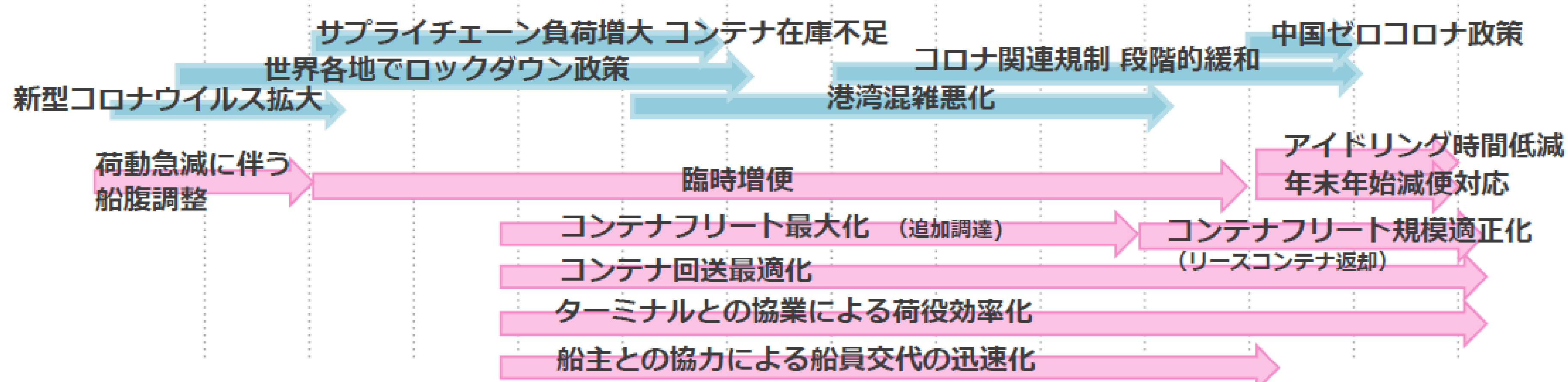
1. コロナ渦の影響 — ONEの対応

回 アジア-北米航路運賃・積高・到着遅延日数推移

コロナ禍に伴う需給逼迫からサプライチェーンが混乱、運賃急騰。その後、正常化に伴い需給が変化。事業環境の変化に合わせて機動的に対応してきた。



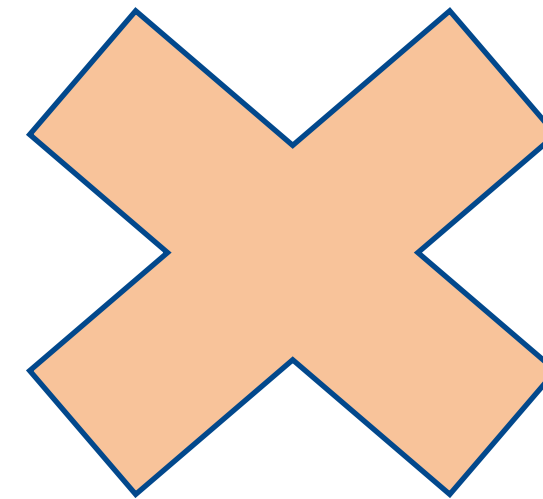
- 運賃・荷動き
- 平均遅延日数
- 外部環境
- ONEのアクション



COVID-19後のコンテナ船事業

港湾や内陸輸送インフラの
機能正常化

ILWU



サプライチェーン
の強靱化、再構築

- ・ 設備輸送
- ・ 機械輸送
- ・ 完成車輸送
- ・ EV関連輸送

□ 定曜日Weekly サービスの維持

コロナ渦の物流混乱下で余儀なくされた欠便の削減に取り組み、Weekly配船の維持に努めます。

□ 当社サービスの品質向上

SQA(Service Quality Assurance)部隊を本年4月にシンガポール本社に設置。本船運航をはじめとする各種オペレーションやブッキングの社内ガイドラインの見直しで、日本のみならずグローバルレベルで当社サービスの品質向上に努めます。

□ 脱炭素化対応の必要性

EEXI、CII規制導入に伴い、船会社は燃費規制を遵守することに加えて、荷主様へCO2 排出量開示を行う必要性も高まっています。ONEでは、CO2 排出量をHomepage上から算出できるシステムを導入済みです。更にEU ETS規制の導入に向けて、荷主様への排出量取引コスト転嫁スキーム(炭素税)を整備すべく、社内準備を進めています。

原点回帰

ONEは今一度原点に立ち返り、定期船事業の根幹である運航船スケジュールの順守と貨物を予定通りにお届けするという本来のサービスをご提供できるように、全社一丸で取り組んでまいります。

AS ONE, WE CAN.

ONE

OCEAN NETWORK EXPRESS

www.one-line.com